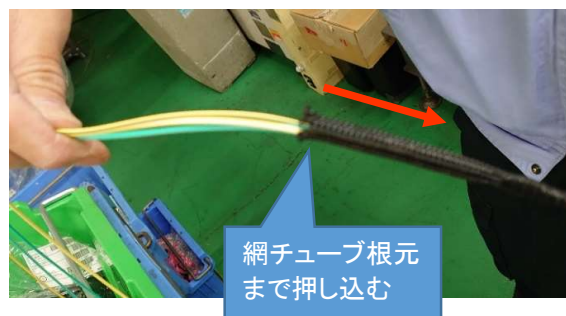


作 業 指 導 書	区 分	顧客名	車 種	登録番号 (改訂)		
		全	全	指導-106		
品番 YS342A-062			適用時期			
			配布後即 ~ 改訂指示あるまで			
工程 サブ			起案管理部門	承 認	審 査	起 案
			製造	野崎	大手	名倉

①チューブ サンプルφ9×10 815mm

(1)パイプ先端の網チューブ内に端子を入れる

※端子を2本ずつ網チューブ内に入れ込む。全ての端子が入ったら根元まで押し込む

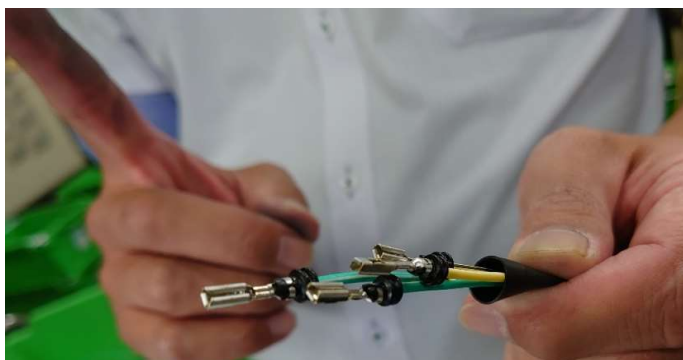


(2)チューブにパイプ先端を入れる



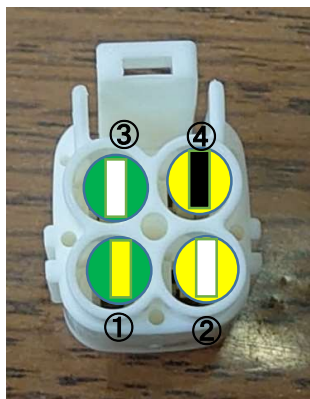
長いチューブが網チューブを通過するとき少し抵抗があるが、中の電線を掴みすぎないようにチューブを押し下げるとスムーズにチューブを通すことができる。

(3)チューブから端子が出たらチューブ通しが完成。



作業指導書	区分	顧客名	車種	登録番号 (改訂)	
		全	全	指導-106	
品番		適用時期			
YS342A-062		配布後即 ~ 改訂指示あるまで			
工程		起案管理部門	承認	審査	起案
サブ		製造	野崎	大手	名倉

②カプラ挿し



挿入順の徹底

①緑/黄

②黄/白

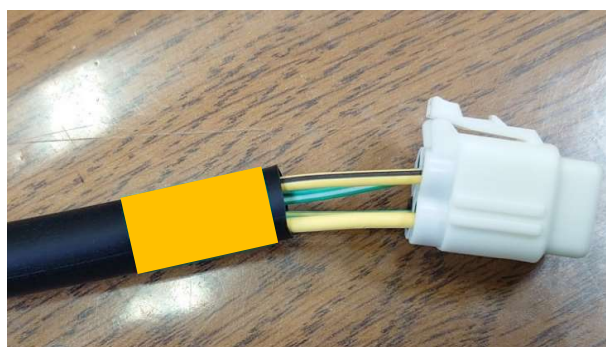
③緑/白

④黄/黒

※配列不具合が発生します。
注意下さい

③オレンジテープ巻き

※チューブ根元に2~3周



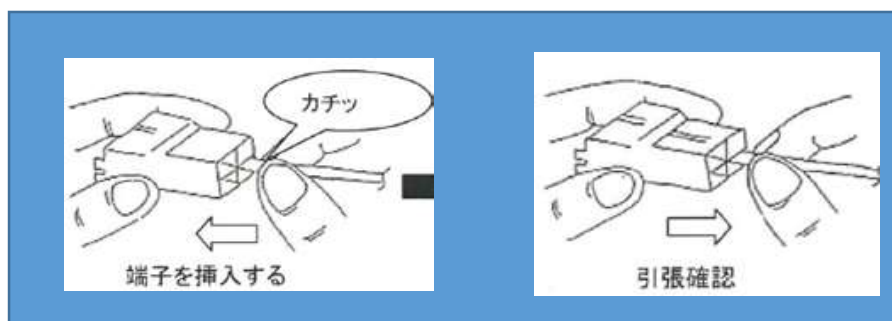
注意事項

SW突起が非常に折れやすくなっています
取扱いには注意してください



△ ④ テープ巻き忘れ対策 (箱詰め前にもう一度)

製品数を数えながら、テープの巻き忘れがないか確認



挿したら引張る
カプラ抜けは重要機能不良につながります。
1本ずつ挿したら引張る